

肝属地区教育振興大会

11月12日、町文化センターにおいて、平成17年度肝属地区教育振興大会が開催されました。

オープニングでは、田代小学校児童による棒踊りが披露されました。

続いて、教育・文化・体育などの振興に功績顕著な個人団体に対し表彰が行われ、錦江町からは、個人4名と1団体が受賞しました。

また、タレントの島田洋七氏による『がばいばあちゃんの生き方と今の俺』と題した講演が行われ、島田氏が幼少時代に広島之母元を離れ、佐賀の「がばいばあちゃん」と暮らした際のエピソードを中心に、「がばいばあちゃん」から学んだ人生に対する考え方などが紹介されました。



平成17年秋の叙勲

平成17年秋の叙勲を、錦江町から鶴園實氏（鶴園自治会）、鍋光麿氏（早瀬自治会）の2名が受章されました。

鶴園氏は、元田代町消防団長で、43年4月の間消防団に在籍し、長年にわたり町民の生命財産を守り、消防団の発展に尽力した功績が認められ、消防功労で瑞宝単光章を受章されました。

鍋氏は、元（社）鹿児島県茶生産協会副会長のほか、県、地区などの多くの茶関係役職を務め、地元だけでなく、県内の茶業の振興、発展に寄与したことが認められ、農業振興功労で旭日単光章を受章されました。



鍋 光麿 氏



鶴園 實 氏

体育指導員功労者表彰

10月15日、鹿児島県体育指導委員研究大会が川内文化ホールで行われ、本町の体育指導委員の中村貢さんが功労者表彰を受けました。

この表彰は、永年にわたり体育指導委員として社会体育や地域のスポーツの振興に貢献された功績をたたえ、とともに今後の活躍を期待して表彰されるものです。

中村さんは10年間町体育指導委員として、本町体育の振興に尽力されています。

